

『徒然草』の漢語とその訓み（一）：細川幸隆本を 資料として

高橋，敬一
福岡女子短期大学助教授

<https://doi.org/10.15017/10431>

出版情報：文献探究. 20, pp.74-79, 1987-09-26. 文献探究の会
バージョン：
権利関係：



『徒然草』の漢語とその訓み(一)

— 細川幸隆本を資料として —

高橋敬一

烏丸光広興書本『徒然草』(慶長18年興書・一六一三)には、当時の訓み方を反映したものと云われる濁点が仮名に施されている(注一)。ただし、『徒然草』に多数出てくる漢語(字音語)の訓み方についてはわからないものが多い。そのため、それらの漢語に「振り仮名」を施す場合、たとえば、烏丸本を底本とする『日本古典文学大系』校注者は、『日葡辞書』(慶長8年刊行・一六〇三)をはじめとしたギリシタン文献などを傍証資料として利用している。

さて、ここで資料とする細川幸隆所持本『徒然草』(慶長6年興書、注二)には、烏丸本と同じように、全文にわたって仮名に濁点が施されている(注三)他に、ほぼすべての漢語に対して「振り仮名」が施されている。

これは、資料性の吟味(たとえば、語の清濁などについて)を十分に行なえば、今後の『徒然草』の漢語の訓みを考える一つの資料となりうると思われる。それとともに、中世期の漢語の発音のある側面・実態を明らかにすることになると思われる。

以下は、細川幸隆本『徒然草』の漢語を、第一字の字音による五十音順に配列したものである。

(注一) 小林祥次郎氏「勉誠社文庫『徒然草』烏丸本『解説』に詳しい。参照して戴きたい。

(注二) 桑原博史氏「勉誠社文庫『徒然草』細川幸隆本『解説』に、書誌的概要・系統関係など詳しい。すべてはそれを参照し戴きたい。尚、今回の調査は勉誠社文庫複製によった。

(注三) 細川幸隆本の「清濁」の正確さは、烏丸本で誤っている箇所(十二語)を比較してみるとすべて正しいことなどからもうかがわれる。このことについては、次回で考察する予定である。

あ 阿蘭梨アザリ 阿字アジ 阿字本不生アジホンフシヤウ 閑伽

棚アカダナ 愛すアイ 愛敬アイギヤウ 愛楽すアイラク 愛着

アイチヤク 押領使ワウリヤウシ 悪アク 悪行アクギヤウ 悪

鬼アツキ 悪事アクジ 悪日アクニチ 悪人アクニン 安喜門院

アンキモンキ 安居院アグキ 安楽アンラク 安置すアンチ

案ずアン 暗證アンシヨウ

い 位署キシヨ 意趣イシユ 失説イセツ 囲碁ゴ 囲碁盤ゴバン

衣冠イクワン 衣装イシヤウ 衣食イシヨク 異イ 医イ 医術

イジユツ 医書イシヨ 医療イレウ 違順イジユン 優なりユウ

有職ユウソク・ユウシヨク 幽玄ユウゲン 一具イチグ 一芸イチゲイ

一期イチゴ 一言イチゴン 一言芳談イチゴンハウダン

一事イチジ 一時イツシ 一大事イチダイジ 一道イチダウ 一

定イチチヤウ 一条イチデウ 一度イチド 一日イチニチ・イチ

ジツ 一人イチニン 一年イチネン 一念イチネン 一鉢イツハ

ツ 一部イチブ 一毛イチモウ 一律イチリツ 一句イツク 一

切イツサイ 一切経イツサイキヤウ 一双イツサウ 一生イツシ

ヤウ 一首イツシユ 一銭イツセン 一刹那イチセツナ 一旦イ

ツタン 因縁インエン 因果イングワ

う 禺ウ 右京大夫ウキヤウノダイブ 優婆夷ウバイ 優婆塞ウバ
ソク 有情ウジヤウ 運ウン
え 衣文エモン 郢曲エイキヨク 要事ヨウジ 遥拝ヨウハイ 葉
エウ 縁エン 延喜式エンギシキ 延政門院エンセイモンキ
宴飲声色エイインセイシヨク 厭離スイエンリ
お 応長ヲウチヤウ 恩ヲン 恩愛オンアイ 陰陽ヲンヤウ 陰陽
師ヲンヤウジ 陰陽道ヲンヤウダウ 飲食ヲンジキ
か 下愚カグ 可カ 加持香水カチカウズイ 我執ガシウ 薬府ガ
フ 薬器ガクキ 瑕瑾カキン 鵝毛ガモウ 害カイ 戒カイ 開
発カイホツ 号カウ 号すカウ 好事カウジ 強盜ガウダウ 拷
器ガウギ 江侍従ガウジジウ 江師カウソツ 甲香カイカウ 高
名カウミヤウ 高良カウラ 学すガク 学生ガクシヤウ 学問(一
文)ガクモン 額ガク 柑子カウジ 堪能カンノウ 寒暑カンシ
ヨ 感ずカン 漢カン 漢字カンジ 甘心すカンシン 閑院殿カ
ンキンデン 顔回ガンカイ 雁ガン
き 技能キノウ 儀式キシキ 奇特キドク 氣味キミ 機嫌キゲン
掃座キザ 規模キボ 記キ 御記ギヨキ 起請キシヤウ 驥キ
弓馬キウバ 灸キウ 灸治キウチ 究竟クキヤウ 菊キク 菊亭
キクテイ 吉キチ 吉凶キツケウ 吉日キチニチ 蓍杖ギツチヤ
ウ 京極(殿・入道中納言)キヤウゴク 卿キヤウ 郷キヤウ
境界キヤウガイ 狂人キヤウジン 経キヤウ 行ギヤウ 行ずギ
ヤウ 行雅僧都ギヤウガソウツ 行幸ギヤウガウ 行願寺ギヤウ
グワンジ 行跡カウセキ 行宣法印ギヤウセンホウキ
ヤウボウ 行歩ギヤウブ 饗膳キヤウゼン 格式キヤクシキ 居
所キヨシヨ 巨益コヤク 御遊ギヨウ 御座ゴザ 御作ゴサク
御寝ギヨシン 許由キヨウ 魚道ギヨダウ 魚鳥キヨテウ 凶
ケウ 擬当ゲウダウ 曲折キヨクセツ 禁獄すキンゴク 禁中キ

ンチウ 禽獸キンジウ 近習キンジウ 金玉キンギヨク 金銀キ
ンギン
く 九ク 九条(相国伊通公・太政大臣・殿)クデウ 九品クホン
九郎判官クラウハンゴワン 九体クタイ 具グ 具すグ 具覚坊
グカクバウ 公事クジ 公人クニン 公物クモツ 供御グゴ 愚グ
愚者グシヤ 愚痴グチ 苦樂クラク 鬼神キジン 火急クハキウ
火爐クワロ 和尚クワシヤウ 花殿院ケゴンキ
廻怒クワイコツ 廻鶻園クワイコツコク 冠者クワンジヤ 皇居ク
ワウキヨ 光陰クワウキ
日グワンニチ 管弦クワンゲン 観ずクワン 関白殿クワンバクド
ノ 顯文グワンモン 寛大クワンダイ 化クワ 眷屬ケンゾク
君子クンシ 君臣クンシン
け 下戸ゲコ 下乗ゲジヨウ 下馬ゲバ 下臈ゲラウ 外記ゲキ
外相ゲサウ 稀有ケウ 氣色ケシキ 懈怠ケダイ 枕広康ケイカウ
芸ゲイ 芸能ゲイノウ 警蹕ケイヒツ 堯蓮上人ゲウレンシヤウ
ニン 教相ケウサウ 樂欲ゲウヨク 樂欲すラクヨク 教養ケウ
ヤウ 興ケウ・キヨウ 興ずケウ・キヨウ 興宴ケウエン 結縁
ケチエン 榮ケツ 血氣ケツキ 儉約ケンヤク 元応ゲンヲウ
劍置ケンシ 堅固ケンゴ 幻化ゲンクワ 建治ケンチ 檢非違使
ケビイシ 沅湘ゲンシヤウ 源氏ゲンジ 玄輝門院ゲンキモンキ
ン 玄象ケンシヤウ 賢ケン 賢愚ケング 賢女ケンジヨ 賢人
ケンジン 阮籍ゲンセキ 顯助僧正ケンジヨソウジヤウ 顯密ケ
ンミツ 驗ケン 見物ケンブツ
こ 古今集コキンシフ 古代コダイ 古内府コダイフ 古幣コヘイ
故郷コキヤウ 故実コシツ 故法王コホウワウ 虚妄コマウ 五
ゴ 五葉ゴエフ 五逆ゴギヤク 五十ゴジウ 五条ゴデウ 五徳
ゴトク 五分ゴブン 五百生ゴヒヤクシヤウ 又五郎マタゴラウ

後嵯峨ゴサガ 後鳥羽院ゴトバノキ 後七日ゴシチニチ 後日
ゴニチ 後生コウセイ 御前ゴゼン 御幸ゴカウ 御相伝ゴサウ
デン 御産ゴサン 御所ゴシヨ 御存知ゴゾンヂ 御脳ゴナウ
御坊ゴハウ 御遺戒ゴユイカイ 御覽ゴラン 御論議ゴロンギ
期ゴ 期すゴ 護摩ゴマ 護摩すゴマ 功コウ 孔子コウシ 亢
龍カウリヨウ 弘安コウアン 弘舜僧正コウシユンソウジヤウ
弘融僧都コウユウソウツ 紅梅コウバイ 紅葉コウヨウ 極樂寺
ゴクラクジ 骨コツ 近衛コンエ 近衛(殿・関白殿)コンエ
金堂コンドウ 紺コン 言語ゴンゴ・ゲンギヨ 権化ゴンケ 権
者ゴンジヤ

さ 作善サゼン 左右サウ・サユウ 左近サコン 左大臣サダイジ
ン 座ザ 座すザ 棧敷サジキ 沙門シヤモン 躑 サカ 宰相
中将サイシヤウノチウジヤウ 最上サイジヤウ 最勝講サイセウ
カウ・サイシヨウカウ 最明寺入道サイミヤウジニウダウ 才サ
イ・ザエ 才覚サイカク 才芸サイゲイ 才能サイノウ 細工サ
イク 西行サイギヤウ 西大寺サイダイジ 西明寺サイミヤウジ
西園寺サイランジ 斎王サイワウ 妻子サイシ 祭月サイゲツ
財サイ・ザイ 早歌サウカ 草サウ 枕草紙マクラザウシ 相サ
ウ 相国シヤウコク 相者サウジヤ 相人サウニン 相府蓮シヤ
ウフレ 相論サウロン 高蒲サウブ 障子シヤウジ 双調サウ
デウ 作文サクブン 雑事ザウジ 雜人ザウニン 三藏サンザウ
東三条殿トウサンデウドノ 三塔巡礼サンタウジユンレイ 三百
貫サンビヤククワン 三味僧サンマイゾウ 三万疋サンマンビキ
三里サンリ 山沢サンタク 山林サンリン 山門サンモン 散乱
サンラン 残害ザンガイ 産サン
し 使庁シチヤウ 史書シシヨ 四シ 四季シキ 四重シヂウ 四
十以後シジフイゴ 四十九日シシウクニチ 四糸シデウ 四糸(

黄門・大納言)シデウ 四方拝シハウバイ 四部シブ 士シ 子
孫シソン 師シ 師匠シシヤウ 思惟シユイ 思慮シリヨ 次第
シダイ 死シ 死すシ 死期シゴ 死人シニン 死門シモン 詩
シ 詩歌シイカ 詩序シジヨ 糸竹シチク 事理ジリ 仕丁ジチ
ヤウ 侍從ジジウ 寺中ジチウ 寺院ジキン 字ジ 慈愛ジアイ
慈悲僧正ジエソウジヤウ 慈悲ジヒ 慈鎮和尚ジチンクワシヤウ
時正ジシヤウ 時節ジセツ 時代ジダイ 自贊ジサン 自贊すジ
サン 自他ジタ・シタ 自筆ジヒツ 自由ジユウ 辞すジ 宗シ
ウ 愁人シウジン 秀句シウク 終焉シウエン 色欲シキヨク
食シヨク 食物シヨクアツ 失礼シツライ 七十五日シチジウゴ
ニチ 七尺シチシヤク 七徳舞シツトクマイ 失シツ 日月ジツ
ゲツ 実有ジチウ 十因シウキン 十月ジウグワツ 十貫ジツク
ワン 十三日ジウサンニチ 集シフ 社參シヤサン 社頭シヤト
ウ 謝靈運シヤレイウン 上ジヤウ 上下ジヤウゲ 上卿シヤウ
ケイ 上古シヤウコ 上人シヤウニン 上氣ジヤウキ 上戸ジヤ
ウゴ 上手ジヤウズ 上臈ジヤウラウ 城介(城)ジヤウ 常行
堂ジヤウギヤウダウ 常在光院シヤウサイクワウキン 常住シヤ
ウチウ 傷害シヤウガイ 庄園シヤウエン 正月シヤウグワツ
正直シヤウチキ 正和シヤウワ 性セイ 性骨セイコツ 情欲セ
イヨク 成ずジヤウ 淨衣ジヤウエ 淨金剛院ジヤウコンガウキ
ン 淨土寺ジヤウドジ 淨土宗ジヤウドシウ 生シヤウ 生涯シ
ヤウガイ 生死シヤウジ 生仏シヤウブツ 盛親僧都セイシンソ
ウツ 章段シヤウダン 聖海上人セイカイシヤウニン 聖教シヤ
ウゲウ 聖徳太子シヤウトクタイシ 聖靈会シヤウリヤウエ 將
来シヤウライ 精進シヤウジン 声明シヤウメイ 請ずシヤウ
靜然上人ジヤウネンシヤウニン 赤舌日シヤクゼツニチ 主上シ
ユシヤウ 修すシユ 修中シユチウ 修理すシユリ 衆議判シユ

ギハン 殊勝シユセウ 数珠ジユズ・ズズ 酒宴シユエン 首楞
 嚴經シユリヨウゴンキヤウ 出家すシユツケ 出仕シユツシ 出
 仕すシユツシ 衆シウ 宿シユク 宿河原シユクガハラ 宿執シ
 ヲクシウ 熱すジユク 舜シユン 順徳院ジユントクキン 初心
 シヨシン 如幻ニヨゲン 所課シヨクワ 所願シヨグワン 所化
 シヨケ 所見シヨケン 所作シヨサ 書写上人シヨシヤシヤウニ
 シ 諸縁シヨエン 諸官シヨクワン 諸事シヨジ 諸司シヨシ
 諸寺シヨジ 諸社シヨシヤ 諸道シヨダウ 諸人シヨニン 消す
 セウ 乘願房ジヨウグワンバウ 勝利セウリ 承仕法師ゼウジボ
 ウシ 承和シヨウワ 昇進セウジン 繩床ジヨウシヤウ 証人セ
 ウニン 職シヨク 人事ニンジ 人倫ジンリン 仁義ジンギ 仁
 寿殿ジユウテン 信シン 信ずシン 信仰シンガウ 寢殿シン
 デン 心戒シンカイ 心身シンジン 晋シン 新院シンキン 神
 シン 神供ジングウ 神事ジンジ 神社ジンジヤ 神泉苑シンゼ
 ンエン 神妙シンバウ 神輿シンヨ 神靈シンレイ 真言書シン
 ゴンジヨ 真乘院シンゼウキ 糶 ジンダ 元良親王モトヨシ
 シンワウ
 す 推すスイ 水干スイカン 水火スイクワ 水石スイセキ 睡眠
 スイメン 御隨身ミズイジン 數行スカウ 數日スジツ 數百年
 スヒヤクネン 數歩スフ 双六スグロク 寸陰シンケン
 セ 是ゼ 是非ゼヒ 是非すゼヒ 是法師ゼホウホウシ 世間セ
 ケン 世事セジ 世俗セゾク 政事要略セイシヨウリヤク 清閑
 寺セイガンジ 清猷公セイケンコウ 清暑堂セイシヨダウ 清少
 納言セイセウナゴン 清明セイメイ 生活シヤウカツ 聖人セイ
 ジン 聖代セイタイ 精神セイシン 西域伝サイイキデン 西宮
 セイキウ 小セウ 小春シヨウシユン 小節セウセツ 小人セウ
 ジン 小要セウヨウ 小利セウリ 少年シヨウネン 招魂セウコ

ン・テウコン 刹那セツナ 節会セチエ 説セツ 説教セツキヤ
 ウ 説教すセツキヤウ 説教師セツキヤウジ 説法セツホウ 錢
 セン・ゼニ 千本センボン 仙人センニン 先賢センケン 先日
 センジツ 先祖センソ 先達センダツ 先途セント 前後ゼンゴ
 前裁センザイ 前司ゼンジ 前中書王センチウシヨワウ 宣命セ
 ンミヤウ 浅才センサイ 禪師ゼンジ 禪定ゼンジヤウ 禪尼ゼ
 ンニ 禪林センリン 善ゼン 善觀房ゼンクワンバウ 善業ゼン
 ゴウ 善根ゼンゴン 膳部ゼンブ 遷幸センカウ
 そ 卒都婆ソトバ 僧ソウ 僧正ソウジヤウ 僧都ソウツ 増賀ソ
 ウガ 増長すゾウチヤウ 奏賀ソウガ 惣門ソウモン 俗ゾク
 俗姓ゾクシヤウ 息災ソクサイ 賊ゾク 卒爾ソツジ 尊者ソ
 ジヤ 存ずゾン 存知ゾンチ 存命ゾンメイ 孫晨ソニンシン 損
 ソン 損ずソン
 た 他タ 他日タジツ 他所タシヨ 多能タノウ 内府ダイフ 内
 裏ダイリ 大ダイ 大覺寺殿ダイカクジドノ 大饗タイキヤウ
 大極殿ダイコクデン 大才タイサイ 大事ダイジ 大師ダイシ
 大師勸請ダイシクワンジヤウ 大食タイシヨク 大將ダイシヤウ
 大象ダイザウ 大衆ダイシユウ 大臣ダイジン 大納言ダイナゴ
 ン 大納言(殿・法印)ダイナゴン 大福長者ダイフクチャウジ
 ヤ 大門ダイモン 大欲ダイヨク 大理タイリ 太子タイシ 太
 衝タイシヨ 太政大臣ダイジヤウダイジン 太政入道殿ダイジヤ
 ウニウダウドノ 太神宮ダイジンクワ 対面タイメン 対面すタ
 イメン 第一ダイイチ 第二ダイニ 第三ダイサン 退凡タイボ
 ン 到来タウライ 唐タウ 唐土タウド 堂ダウ 御堂ミダウ
 御堂殿ミダウドノ 堂上すタウシヤウ 堂僧ダウゾウ 導師ダウ
 シ 当月タウグワツ 当代タウダイ 道ダウ 道眼上人ダウゲン
 シヤウニン 道志ダウシ 道心ダウシン 道心者ダウシンジヤ

道人ダウニン 道場ダウチヤウ 道風タウフウ 達人タツジン
単律タンリチ 談ダン 談義タンギ 談義スダンギ 檀那ダンナ
ち 地チ・チ 地藏チザウ 持経チキヤウ 持仏堂チフツダウ 智

チ 智者チシヤ 智恵チエ 中宮チウグウ 中間チウゲン 中書
王チウシヨフウ 中納言チウナゴン 中門チウモン 住すチウ

住持チウチ 忠孝チウカウ 柱チウ 村チウ 誅チウ 竹林院チ
クリンキン 畜生チクシヤウ 丈六チヤウロク 御帳ミチヤウ

定額チヤウギヤク 庁屋チヤウノヤ 庁務チヤウム 聴問チヤウ
モン 聴問すチヤウモン 御聴問所ヲチヤウモンジヨ 長チヤウ

長ずチヤウ 著すチヤク 著陣すチヤクチン 寵テウ 勅勸チヨ
ツカン 勅書チヨクシヨ 勅問チヨクモン 陣チン

つ 凶ツ 追儼ツイナ 通ツウ 通号ツウガウ
て 弟子デシ 亭主夫婦テイシユフウフ 泥土デイト・デイド 朝

テウ 朝夕テウセキ 調度デウド 伝記デンキ 天下テンカ 天
井テンジヤウ 天神テンジン 天性テンセイ 天地テンチ 天竺

テンヂク 天王寺テンワウジ 何殿ナニデン 殿上テンジヤウ
殿上人テンジヤウビト 点テン

と 土民ドニン 読経ドツキヤウ 等トウ 冬月トウゲツ 冬至ト
ウジ 凍餒トウダイ 同宿すドウシユク 東国トウゴク 東西ト

ウザイ 東寺トウジ 東首すトウシユ 東大寺トウダイジ 桃李
タウリ 登蓮法師トウレンホウシ 洞院(左大臣・右大臣殿)ト

ウキン 鬪諍トウジヤウ 得トク 得失トクシツ 徳トク 徳失
トクシツ 徳大寺トクダイジ 読誦ドクジユ 貪欲トンヨク 通

世トンセイ 遁世すトンセイ 遁世者トンセイジヤ 頓阿トンア
な 那蘭陀寺ナラダジ 内記ナイキ 内外ナイゲ 内侍所ナイシド

コロ 内証ナイシヨウ 内心ナイシン 内大臣殿ナイダイジンド
ノ 内府ダイフ 内弁ナイベン 脳ナウ 南華ナンクワ 南北ナ

ンボク 男女ナンニヨ 難ナン

に 二月ニングワツ 二三人ニサンニン 二種ニシユ 東二条院ト
ウニデウノキン 二人ニニン 二百貫ニヒヤツクワン 二本ニホ

ン 日記ニツキ 入宋ニツソウ 入道ニウダウ 入道(殿・左大
臣)ニウダウ 女性ニヨシヤウ 女孀ニヨジユ 女房ニヨウバウ

・ネウバウ 女院ニヨキン 如輪聖人ニヨリンシヤウニン 人我
ニンガ 人間ニンゲン 人数ニンジユ 仁和寺ニンワジ 任大臣

ニンダイジン
ね 念念ネンネン 念仏ネンブツ 念仏すネンブツ
の 能ノウ 能書ノウジヨ

は 馬芸バゲイ 沛艾ハイガイ 配所ハイシヨ 坊バウ 放逸ハウ
イツ 放下すハウゲ 放言すハウゴン 放埒ハウラチ 宝蔵ホウ

ゾウ 博士ハカセ 博学ハクガク 白氏文集ハクシブンジフ 白
頭ハクトウ 八月十五日ハチグワチジフゴニチ 八災ハツサイ

番バン 万金マンギン 万事バンジ 万人バンニン
ひ 悲田院ヒデンキン 枇杷皇太后宮ビハノクワウタイコクウ 微

牛ビギウ 比丘ビク 比丘尼ビクニ 美男ビナン 美麗ビレイ
非ヒ 非家ヒカ 非修非学ヒシウヒガク 琵琶ビハ 箒篋ヒチリ

キ 筆者ヒツシヤ 箒儒ヒツジユ 兵士ヒヤウジ 兵杖ヒヤウチ
ヤウ 屏風ビヤウブ 拍子ヒヤウシ 白拍子シラビヤウシ 病ビ

ヤウ 病者ビヤウシヤ 評定ヒヤウチヤウ 百貫ヒヤツクワン
百五十日ヒヤクゴジウニチ 百首ヒヤクシユ 百日ヒヤクニチ

百年ハクネン 百万ヒヤクマン 百薬ヒヤクヤク 百里ハクリ
白蓮ビヤクレン 便ビン 便宜ビンギ 貧ヒン 貧者ヒンジヤ

貧福ヒンフク 鬢ビン

ふ 不可フカ 不堪フカン 不吉フキツ 不快フクワイ 不具フグ
不思議フシギ 不信フシン 不善フセシ 不定フチヤウ 不便フ

ビン 不用フヨウ 奉行ブギヤウ 奉行すブギヤウ 府生殿フシ
 ヤウドノ 武ブ 武士ブシ 武勇ブヨウ 浮説フセツ 舞楽ブガ
 ク 風流フウリウ 封フウ 風雲フウウン 風月フウゲツ 伏す
 フク 仏事ブツジ 御仏事ヲランフツジ 仏神ブツジン 仏前ブ
 ツゼン 仏道ブツタウ 仏法ブツホウ 御仏名ヲランブツミヤウ
 分ブン 分別フンベツ 文ブン 文永ブンエイ 文保ブンボウ
 ハ 平生ヘイゼイ 平家物語ヘイケモノガタリ 平大納言ヘイダイ
 ナゴン 別ベチ 別当ベツタウ 別当入道ベツタウニウダウ 別
 殿ベツテン 便利ベンリ 変易ヘンエキ 変化ヘンクワ 弁説ベ
 ンゼツ 遍照寺ヘンゼウジ 辺ヘン 返事ヘンジ
 ほ 本意ホイ 菩提ボダイ 北山抄ホクサンセウ 北首ホクシユ
 北斗ホクト 北面ホクメン 木石ボクセキ 牧場ボクバ 法華ホ
 ツケ 法華堂ホツケダウ 法顯伝ホウケンデン 法曹ホツサウ
 法ホウ 法印ホウイン 法師ホウシ 寺法師テラボウシ 法事讃
 ホウジサン 法成寺ホウジヤウジ 法成就ホウジヤウジユ 法灯
 ホウトウ 法然上人ホウネンシヤウニン 法令ハウリヤウ 本縁
 ホンエン 本草ホンザウ 本山ホンザン 本寺ホンジ 本性ホン
 ジヤウ 本説ホンゼツ 本尊ホンゾン 梵字ボンジ 煩惱ボンナ
 ウ 犯人ボンニン
 ま 摩訶止觀マカシクワン 毎度マイド 妄心マウジン 万葉集マ
 ンエウシウ 慢心マンジン 満座マンサ
 み 未曾有ミゾウ 冥加ミヤウガ 名字ミヤウジ 名聞ミヤウモン
 名利ミヤウリ 明神ミヤウジン
 む 無下ムゲ 無慙ムザン 無常ムジヤウ 無常院ムジヤウキ
 無智ムチ 無能ムノウ 無益ムヤク 無欲ムヨク 無量寿院ムリ
 ヤウジユキ 武者ムシヤ
 め 命ズメイ 明雲座主メイウンザス 迷乱ズメイラン 滅メツ

面目メンボク
 も 文字モジ・モンジ 目錄モクロク 黙止モクシ 勿論モチロン
 文モン 文選モンゼン 門モン
 や 揚名介ヤウメイノスケ 様ヤウ 陽氣ヤウキ 陽唐韻ヤウタウ
 ノキ 益ヤク 約ヤク
 よ 勇者ヨウシヤ 用ヨウ 用意ヨウイ 欲ヨク
 ら 勞ラウ 狼藉ラウゼキ 老ラウ 老子ラウシ 老人ラウジン
 老少ラウセウ 落馬ラクバ 樂欲ラクヨク
 り 李部王リホウワウ 理リ 理即リソク 利リ 龍膽リンダウ
 律リツ・リチ 律師リツシ 立春リツシユン 両説リヤウセツ
 梁塵秘抄リヤウチンヒセウ 良覺僧正リヤウカクソウジヤウ 隆
 弁僧正リウベンソウジヤウ 龍花院リウグエキン
 る 流布スルフ 累代ルイタイ
 れ 例レイ 札レイ 札儀レイギ 察レウ 療治リヨウヂ 諒闇リ
 ヤウアン 蓮府レンフ 連歌レンガ
 ろ 呂リヨ 呂律リヨリツ 露台ロダイ 婁宿ロウシユク 六ロク
 六芸リクゲイ 六根淨ロクコンジヤウ 六時礼讚ロクシライサン
 六塵ロクチン 六条ロクデウ 六波羅ロクハラ 六位ロクキ 祿
 ロク 鹿茸ロクゼウ 論ズロン 論語ノンゴ
 わ 和漢朗詠集ワカンラウエイシフ 和琴ワゴン 冠弱ワウジヤク
 往生ワウジヤウ 往生すワウジヤウ 王儉ワウケン 王子猷ワウ
 シユウ 王土ワウド
 る 院キ
 ゑ 惠遠エラン 烏帽子エボウシ 衛士エジ 円伊僧正エンイソウ
 ジャウ
 を 遠園ランゴク

— 福岡女子短期大学助教役 —